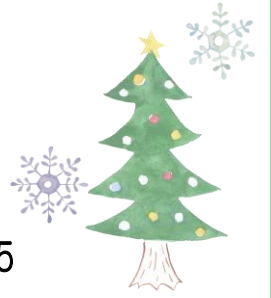


2022年

# 図書館だより 12月



〒855-0036 島原市城内一丁目1202 島原図書館 TEL 0957-64-4115

にぎやかに!  
図書館まつり終了

11月2日(水)～11月27日(日)まで、毎年恒例の図書館まつりを開催しました。手作り講座では、ノート作りと年末に向けて子どもたちが年賀状を作りました。そのほか、ブックリサイクル、映画会、図書館川柳展、俳句展など、子どもから大人まで楽しめるイベントを開催し、たくさんの方にお越しいただきました。ありがとうございました!

手作り講座

申込受付中

## クリスマスのキャンドル作り

ドライフラワーを入れて、クリスマスを彩るキャンドルを作ります。  
クリスマスの夜を素敵に灯しましょう。

日時 12月11日(日) 10時  
場所 島原図書館 視聴覚ホール  
対象 小学生(保護者同伴)～大人  
定員 15人(要申込)  
参加費 1,100円

〈持ってくるもの〉タオル、エプロン

★図書館カウンターまたは電話でお申込みください。



手作り講座 布の絵本作り(全3回) 12/10(土) 受付開始  
「おべんとう」

おにぎりや卵焼きなど、ペタッとくっつけて遊べる布絵本を作ります。  
お母さんからお子さんに、おばあちゃんからお孫さんに、心のこもった温かい布の絵本をプレゼントしてみませんか?ぜひ、お気軽にご参加ください。

日時 1月21日(土)・25日(水)・28日(土)

9:30～12:00

場所 島原図書館 会議室

対象 一般

定員 14人(申込制)

参加費 850円(材料代)

〈持ってくるもの〉 裁縫道具・刺しゅう糸各色



## 令和4年度 郷土史を学ぼう会

日時 12月24日(土) 午後2時  
場所 森岳公民館 大ホール  
内容 真正院・春-松平忠雄を愛した女性の物語-



島原藩日記を読もう

吉岡 慈文 先生  
松尾 卓次 先生

## 12月の行事予定

※令和4年11月20日(日)現在の予定です。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 おはなしのじかん 11:00
4	5 休館	6	7	8	9	10 おはなしのじかん 11:00
11 手作り講座「クリスマスのキャンドル作り」 10:00(申込制)	12 休館	13	14	15 句楽会 13:00	16 さくら読書会10:00	17 クリスマスおはなし会 11:00 文連読書会 15:00
18	19 休館	20	21	22 おはなしのじかん 12.11 11:00	23	24 冬休み映画会「ふしぎ駄菓子屋銭天堂3」 10:30(申込制) 郷土史を学ぼう会 14:00 (森岳公民館大ホール)
25	26 休館	27	28 資料整理日(休館)	29 休館	30 休館	31 休館

### 年末年始の休館について

12月28日(水)から  
1月3日(火)まで

上記の期間は休館となります。  
期間中、返却を希望される方は、玄関横(藤棚側)の返却ポストをご利用ください。

1月4日(水)より通常通り  
午前9時から開館いたします。

# 新刊案内

## ●闇の聖域

佐々木 譲／KADOKAWA

開戦前夜。警視庁を退職して満洲・大連警察署特務巡査となった河村修平は猟奇殺人を追うことに。一方、新進画家の中村小夜は街で偶然出会った青年ルカへの想いを深めてゆくが…。『小説野性時代』連載を単行本化。

## ●特殊清掃人

中山 七里／朝日新聞出版

誰もいない部屋にこそ、嘘のない生きざまが現れる。特殊清掃業者に日々、押し寄せる様々な依頼。彼らの仕事をとおして、孤独死した人々が抱えていた事情が浮かび上がる。『web TRIPPER』連載を大幅に加筆修正。

## ●ばくうどの悪夢

澤村伊智／KADOKAWA

悪夢に悩まされる「僕」。父の友人の子供たちも悪夢に苦しめられていた。オカルトライターの野崎と真琴からお守りをもらい、鎮まったかに思われたが、比嘉琴子と名乗る女が夢の中で殺そうとしてきて…。比嘉姉妹シリーズ。

## ●サブスクの子と呼ばれて

山田 悠介／河出書房新社

「ヒト」のサブスクサービスが普及した日本。児童養護施設で暮らす怜と仄花は、違法な仕事を繰り返しながら、身を寄せ合って生きていた。ところが、高1の秋に狂気と悲劇が訪れ…。

## ●ルーズリーフ手帳の作り方

マルマン／KADOKAWA

文具メーカーのマルマンが SNS で発信したアイデアを元に、ルーズリーフの手帳としての活用術を提案。スケジュール管理に特化した手帳からグルメ記録まで 8 つのケース別に紹介する。デコレーションアイデアなども収録。

## ●絶筆

石原 慎太郎／文藝春秋

2022年2月1日に死去した石原慎太郎のラスト作品集。限りなくピュアな初恋の記憶を描いた「遠い夢」、死後公開された「死への道程」など、単行本未収録の全6作品を収録する。四男の画家・石原延啓による解説付き。

## ●憐憫

島本 理生／朝日新聞出版

そしていつしか、私は彼を手放せなくなっていた。芸能界に倦んだ「私」が夜の街で偶然出会った男・柏木と過ごした混沌の日々。とある男女の関係と心情を繊細に描く。『小説トリッパー』掲載を加筆修正し単行本化。

## ●なんとかしなくちゃ。青雲編 1970-1993

恩田 陸／文藝春秋

大阪の海産物問屋の息子を父に、東京の老舗和菓子屋の娘を母に持つ、梯結子。彼女は、幼い頃からキモチワルイ状況をそのままにはできなくて…。結子の「問題解決とその調達人生」を描く。『週刊文春』連載を単行本化。

## ●十三夜の焰

月村 了衛／集英社

幣原喬十郎はある夜、男女の死体を発見する。その傍らには涙を流す男が…。十三夜の湯島で出会った幕府の番方・喬十郎と闇社会で生きる千吉。20年以上にわたる2人の因縁を描く。『小説すばる』連載を改題し単行本化。

## ●「足がよくつる」人のお助けBOOK

出沢 明／主婦の友社

就寝中や運動中に突然、ふくらはぎの筋肉がつり、激痛が走る「こむら返り」。痛みを取るために自分でできる簡単な運動療法、防ぎ方、ケア、生活習慣などを紹介。ふくらはぎ以外の筋肉がつったときに応急処置も掲載。

ホームページからも本の検索ができます。お知らせ等も記載しておりますのでぜひ、ご活用ください。

島原図書館・有明図書館のHPアドレス <https://www.shimabara-city-libraries.jp/>

図書館東側駐車場 10 台（うち、軽自動車 3 台）、西側に身障者専用駐車場 1 台、新生病院横駐車場 21 台が利用できます。土日祝日のみ、島原振興局駐車場も利用できます。ぜひご活用ください。